

11 富山港線軌道複線化事業の推進について

富山駅における路面電車南北接続により、都心地区と北部地区とのアクセスが強化されることから、路面電車のより安全で円滑な運行と定時性の確保が必要となるため、富山ライトレール富山港線軌道区間の永楽町地内（八田橋～奥田中学校前停留場）の約340m区間について軌道を複線化します。

また、富山ライトレール富山港線利用者のさらなる利便性向上を目指し、駅間距離が長いインテック本社前停留場と奥田中学校停留場の間にバリアフリーに対応したハイグレードな新停留場を設置します。

つきましては、平成28年度に工事着手することから、**富山港線軌道複線化及び新停留場整備の推進**について格段の配慮をお願いします。

<富山港線軌道複線化及び新停留場整備>

- | | |
|--------|------------------|
| 1 事業年度 | 平成26年度～平成31年度 |
| 2 事業費 | 約886百万円 |
| 3 事業延長 | 約340m |
| 4 事業者 | 富山市、富山ライトレール株式会社 |

富山港線軌道複線化事業位置図

